平成30年度 事業報告書

| 救護施設 菰野陽気園

状況及び方針

運営方針に基づき、個人を尊重した支援に努めた。

- A. 施設内の年中行事や地域との交流行事を通じ、利用者の日常生活における余暇の充実と 地域住民との関りを持つ機会を設けた。
- B. 業務の専門性を向上するため、施設内外の研修及び会議へ参加する。また、研修報告会を行うことで、他職員への伝達研修を行った。
- C. 定期的に防災訓練を実施し、各種災害を想定した準備を行った。発生した事故等については報告書に基づき検討と検証のうえ、安全管理の対策に努めた。
- D. 利用者の希望に沿った個別支援計画を本人とともに立案し、ケース検討会議を通じて目標と支援方法を設定することにより、一人ひとりの自己実現を目指した。
- E. 地域生活への移行を目指した社会適応訓練を行い、それぞれの課題に応じた学習訓練プログラムを作成し実施する。
- F. サービスの向上と人権を尊重した支援を行う目的で、毎月「園長と語ろう」を実施する ことで利用者の意見を直接聞く機会を設けた。聴取した課題や要望については内容を整 理し、改善に向けて取り組んだ。
- G. 施設内では複数の作業を提供し、利用者が喜びとやりがいを感じてもらえるような支援 を行い、個々の意欲や能力の向上を目指した。
- H. 保護施設通所事業として、施設退所者および地域の生活困窮者を対象に、通所による 『指導訓練』と訪問による『生活指導』を実施し、居宅で継続した自立生活が送れるよ う支援を図った。
- I. 「菰野町社会福祉法人連絡協議会」に参画し、相談窓口を設置。地域貢献の推進を目的 として、地域のあらゆる相談に積極的に関わった。

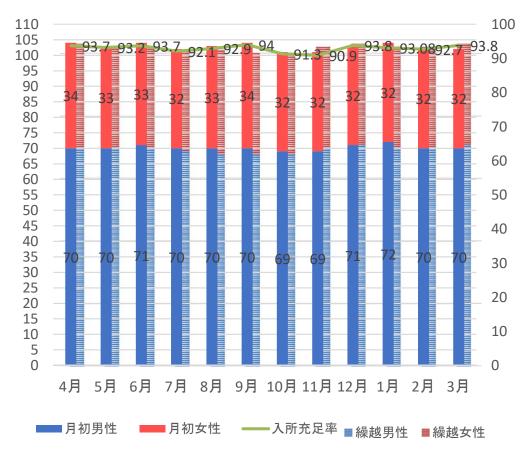
入所状況

1 保護実績

1.入退所状況

		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
	男	70	70	71	70	70	70	69	69	71	72	70	70
月初人員	女	34	33	33	32	33	34	32	32	32	32	32	32
	計	104	103	104	102	103	104	101	101	103	104	102	102
	男	0	1	1	0	1	2	2	2	2	1	0	1
入所人員	女	0	0	1	0	1	1	0	0	0	1	0	2
	計	0	1	2	0	2	3	2	2	2	2	0	3
	男	0	1	1	1	2	2	2	0	1	2	0	0
退所人員	女	1	1	1	0	0	2	0	0	0	1	0	2
	計	1	2	2	1	2	4	2	0	1	3	0	2

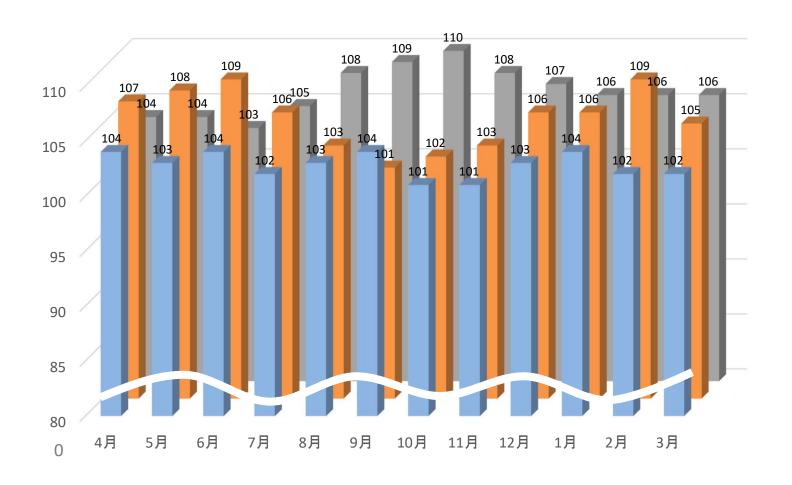
月別入退所推移



入所状況

1 保護実績

年度別入所状況(月初)



■平成30年度

■平成29年度

■平成28年度

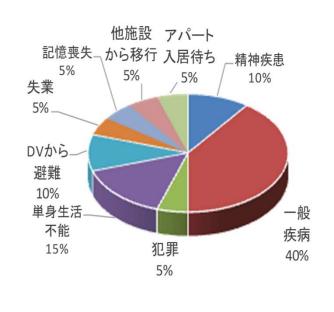


事業報告書

1.保護実績

2. 入所原因别状況

入 i 理 i	所由	精神 疾患	一般 疾病	単身 生活 不能	犯罪	失業	住居 焼 住居 取	その 他	合計
	男	2	5	2	1	1	0	3	13
人員	女	0	3	1	0	0	0	2	6
	計		8	3	1	1	0	5	19



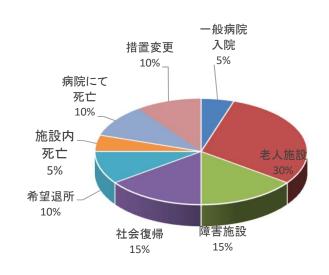
入所者内訳

月	日	氏 名	年齢	性別	委	託	福		祉	Ī	事	務	所
5月	27日	S•Y	69	男	自		己			1	負		担
6月	1日	Y•T	61	女	紀	南	福		祉	3	事	務	所
6月	1日	S•N	56	男	志	摩	市	福		祉	事	務	所
8月	1日	S•N	68	男	多	気	渡	会	褔	祉	事	務	所
8月	1日	Y•O	43	女	北	勢	福		祉	Ξ	事	務	所
9月	1日	Y•O	45	女	北	勢	福		祉	Ē	事	務	所
9月	1日	T•N	67	男	松	阪	市	福		祉	事	務	所
9月	1日	H•S	50	男	津	市	福		祉	<u> </u>	事	務	所
10月	1日	A•N	68	男	多	気	渡	会	福	祉	事	務	所
10月	28日	M•N	65	男	四	日	市	市	福	祉	事	務	所
11月	1日	M•H	63	男	四	日	市	市	福	祉	事	務	所
11月	30日	т•т	59	男	北	勢	福		祉	Ē	事	務	所
12月	1日	O•T	53	男	北	勢	福		祉	Ē	事	務	所
12月	16日	M·M	60	男	い	な	ベ	市	福	祉	事	務	所
1月	1日	I • N	56	男	名	張	市	福		祉	事	務	所
1月	19日	K•N	74	女	伊	勢	市	福		祉	事	務	所
3月	15日	Y•H	43	女	津	市	福		祉	1		務	所
3月	15日	K • M	19	女	津	市	福		祉	1		務	所
3月	25日	N • M	60	男	伊	勢	市	福		祉	事	務	所

1.保護実績

3. 退所原因別状況

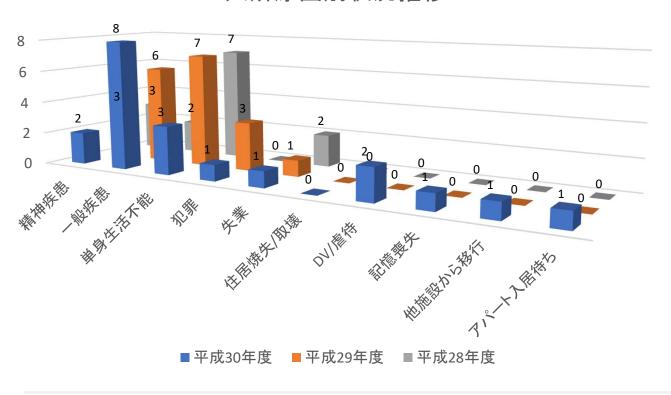
		精	一般	措変			希	無	死	Ċ	帰	その 他	
E	由	神科入院	_限 病院入院	老人	その他			断	園内	在籍入院	鄉帰宅		合計
	男	0	0	5	2	1	2	0	0	2	0	0	12
人員	女	0	1	1	3	2	0	0	1	0	0	0	8
-	計	0	1	6	5	3	2	0	1	2	0	0	20



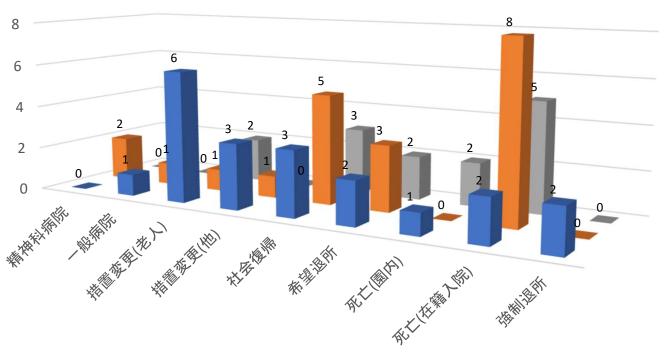
退所者内訳

月	日	氏 名	年齢	性別	委託福祉 退 所 理 由
4月	2日	M•T	45	女	瑞 穂 市 福 祉 措置変更
5月	12日	R•Z	87	女	志 摩 市 福 祉 施設内で死亡
5月	31日	T•I	61	男	亀 山 市 福 祉 希望による自主退所
6月	14日	K•T	65	女	松 阪 市 福 祉 有料老人ホームへ措置変更
6月	18日	K•H	68	男	伊 賀 市 福 祉 措置変更
7月	9日	A•N	76	男	四 日 市 市 福 祉 有料老人ホームへ措置変更
8月	5日	A•I	77	男	四 日 市 市 福 祉 病院内で死亡
8月	31日	H•O	88	男	津 市 福 祉 養護老人ホームへ措置変更
9月	20日	T•N	67	男	松 阪 市 福 祉 養護老人ホームへ措置変更
9月	21日	O•T	53	男	四 日 市 市 福 祉 希望による自主退所
9月	30日	Y•O	45	女	北 勢 福 祉 在宅へ移行
9月	30日	Y•O	43	女	北 勢 福 祉 在宅へ移行
10月	16日	Y•K	74	男	四 日 市 市 福 祉 有料老人ホームへ措置変更
10月	25日	H•S	50	男	津 市 福 祉 グループホームへ措置変更
12月	20日	T•T	59	男	北 勢 福 祉 在宅へ移行
1月	6日	K•N	75	男	いなべ市福祉 病院内で死亡
1月	23日	H•K	67	男	四 日 市 市 福 祉 有料老人ホームへ措置変更
1月	25日	K•T	64	女	四 日 市 市 福 祉 長期入院の為病院に措置変更
3月	27日	Y•H	43	女	津 市 福 祉 母子寮に措置変更
3月	29日	K•H	19	女	津 市 福 祉 住み込みの作業所に就労

入所原因別状況推移

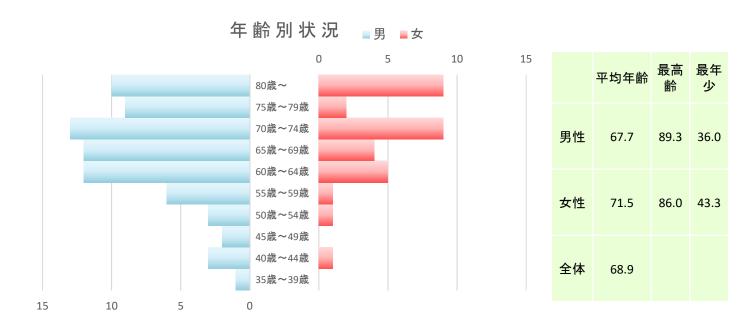


退所原因別状況推移

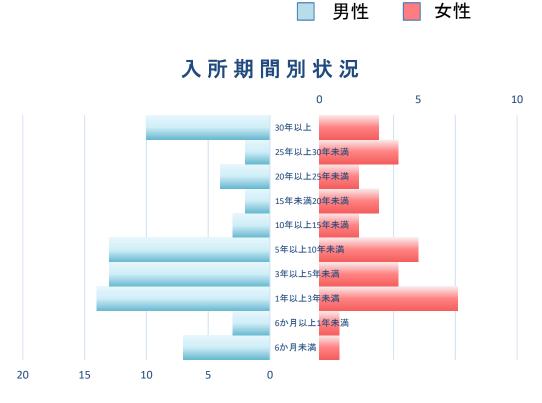


1.保護実績

4. 年齢別状況



5. 入所期間別状況



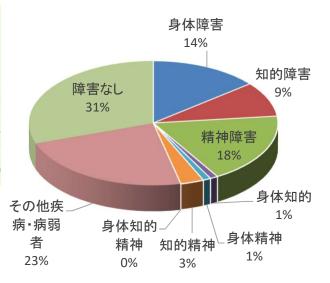
	平均 入所期間	最長 在園 者	最少 在園 者
男性	11.0	47.0	0.0
女性	13.8	52.0	0.2
全体	11.7		

1.保護実績

6. 障害別状況(手帳取得者)

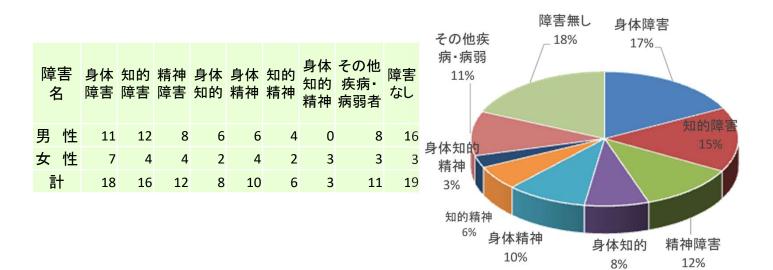
身体 その他 障害 障害 身体 知的 精神 身体 身体 知的 知的 疾病・ 障害 障害 障害 知的 精神 精神 なし 精神 病弱者 男 性 女 性 計

障害別状況(手帳取得者)



7. 障害別状況(手帳の有無を問わない)

障害別状況(手帳の有無を問わず)



救護施設 菰野陽気園

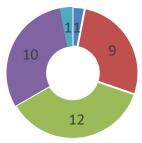
事業報告書

1.保護実績

8. 知的障害別状況

		最重度	重 度	中度	軽 度	不 明
男	性	1	5	7	8	1
女	性	0	4	5	2	0
計		1	9	12	10	1



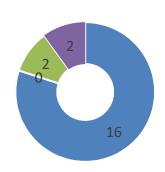


■最重度 ■重度 ■中度 ■軽度 ■不明

9. 身体障害者手帳取得状況

		肢体不自由			視力障害			聴力障害			左記以外の 障害			
		1級	2 級	他	1 級	2 級	他	1 級	2 級	他	1 級	2 級	他	
男	性	1	1	9	0	0	0	0	0	2	1	0	0	
女	性	1	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	1	
計		2	1	13	0	0	0	0	0	2	1	0	1	



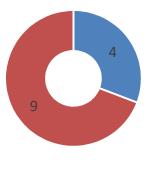


- 肢体不自由 視力障害
- ■聴力障害 ■その他の障害

10. 療育手帳取得状況

	療育手帳 A	療育手帳 B
男性	3	8
女 性	1	1
計	4	9

13人中(人)



■療育A ■療育B

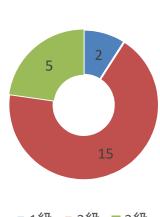
救護施設 菰野陽気園

事業報告書

1.保護実績

11. 精神障害者保健福祉手帳取得状況

	1級	2級	3級
男性	1	9	3
女 性	1	6	2
計	2	15	5



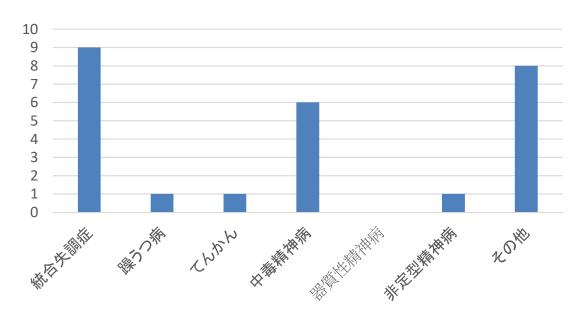
22人中(人)

■1級 ■2級 ■3級

12. 精神障害別状況

	統合 失調症	躁うつ病	てんかん	中毒 精神病	器質性 精神病	非定形 精神病	左記以外 精神疾患
男 性	5	0	1	6	0	0	4
女 性	4	1	0	0	0	1	4
計	9	1	1	6	0	1	8

26人中(人)



1.保護実績

13. 各種年金受給状況

	障がい基	障がい基	国 民	国 民	厚生	厚 生	厚生	心身障がい		
	礎年金	礎年金	年 金	年 金	年 金	年 金	年 金	者扶養共	他	合計
	1級	2級	(障がい)	(老齢)	(障がい)	(老齢)	(遺族)	済年金		
男 性	4	11	1	2	1	19	1	2	3	45
女 性	6	4	2	1	0	11	2	0	4	30
計	10	15	3	3	1	30	3	2	7	75

14. 加算金受給状況

	障がい加算(A)	障がい加算(B)	おむつ加算		合 計
男 性	2	4	0	0	6
女 性	0	3	0	0	3
計	2	7	0	0	9
			I		

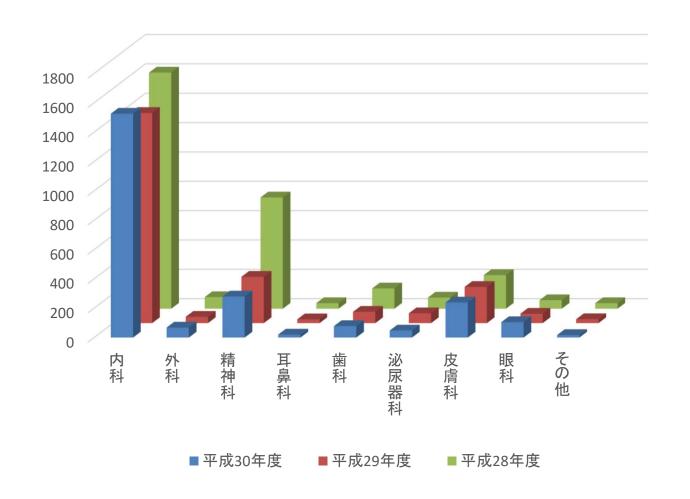
※ 障がい基礎年金受給者を除く、加算金のみの受給者です。

1.保護実績

15. 在園者疾患状況(医療扶助適用分)

	内科	外科·整形 外科	精神科	耳鼻科	歯科	泌尿器科	皮膚科	眼科	その他
男性	1126	46	160	20	78	45	178	89	17
女性	400	22	120	0	0	3	61	16	0
計	1526	68	280	20	78	48	239	105	17

過去3年間の推移



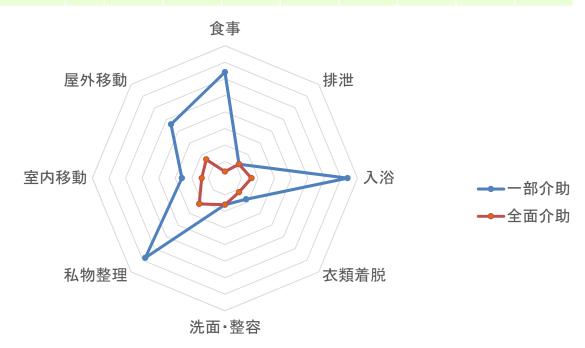
1.保護実績

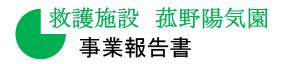
16. 精神障害者服薬状況

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
男性	13	13	15	15	14	13	18	11	11	12	12	12
女性	13	10	11	10	10	9	8	9	16	9	10	10
計	26	23	26	25	24	22	26	20	27	21	22	22

17. ADL介助状況

	項目	会审	排泄	入浴	衣類着	洗面	私物	室内	屋外
区分		食事	孙心	八冶	脱	整容	整理	移動	移動
	男性	23	4	26	5	6	25	6	13
一部介助	女性	9	2	11	4	2	9	7	10
	計	32	6	37	9	8	34	13	23
	男性	1	2	4	3	4	7	2	3
全面介助	女性	1	4	4	3	4	4	5	5
	計	2	6	8	6	8	11	7	8





1.保護実績

18. 作業訓練状況

月		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
作業項目		4月	эД	οН	/ / 3	oН	эН	101	TTH	12月	1H	2 <i>H</i>	3 <i>H</i>	āľ	平均
手 芸	延べ日数	23	26	24	24	24	26	27	27	23	23	23	25	295	24.6
	延べ人員	88	97	102	100	84	89	135	129	123	109	115	88	1,259	104.9
第二	延べ日数	1	11	17	25	25	22	0	0	0	0	0	16	117	9.8
(畑、園芸)	延べ人員	2	22	34	25	25	22	0	0	0	0	0	32	162	13.5
第二	延べ日数	0	0	0	4	0	0	3	0	0	5	5	0	17	1.4
(チラシ)	延べ人員	0	0	0	36	0	0	35	0	0	41	46	0	158	13.2
第二	延べ日数	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	2	0.2
(ノズル)	延べ人員	26	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	26	2.2
第二	延べ日数	1	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	0.3
(薪作り)	延べ人員	8	0	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	12	1.0
第二	延べ日数	25	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	10	50	4.2
(木工)	延べ人員	50	0	0	0	0	0	0	0	15	0	0	20	85	7.1
第二	延べ日数	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	4	0.3
(タオル)	延べ人員	44	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	44	3.7
第二	延べ日数	0	0	0	3	2	0	0	0	0	0	0	0	5	0.4
(スリッパ)	延べ人員	0	0	0	16	12	0	0	0	0	0	0	0	28	2.3
第二	延べ日数	0	0	0	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0.1
(一日餅)	延べ人員	0	0	0	14	0	0	0	0	0	0	0	0	14	1.2

19. 部活動参加状況

J	₹		4 🖽	- B	с П	7 P	οВ	οВ	10 B	11日	12日	1 🛭	2 E	2 日	÷⊥	₹#.
Į	頁目		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均
	レクリエ	回数	4	3	7	4	4	8	5	3	8	4	4	5	59	5.0
	ーション	延人数	66	34	86	50	65	154	73	45	147	63	52	63	898	75.0
	民 踊	回 数	5	4	3	4	5	1	4	4	3	4	4	4	45	3.8
	氏 岬	延人数	53	40	31	31	77	8	44	38	27	33	46	37	465	39.0

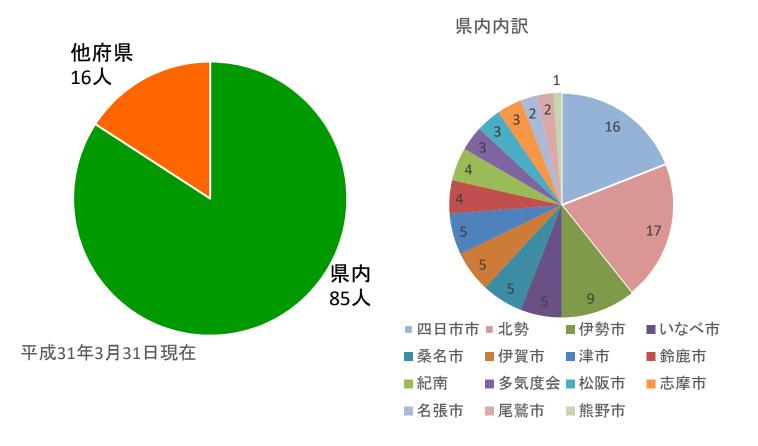
1.保護実績

20. 給食実施状況

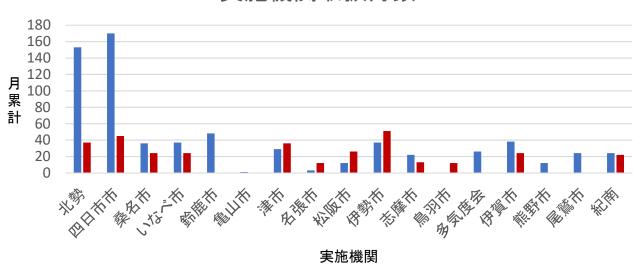
		月別		_	_	_	_	_		_	_	_	_	_	_			比率
区	分			4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計	平均	(%)
			男	71	71	68	70	69	71	72	73	71	69	68	70	843	70	68.6
	喫	2食数	女	33	33	33	32	31	31	32	31	31	29	34	34	384	32	31.4
			計	104	104	101	102	100	102	104	104	102	98	102	104	1227	102	100.0
		米食	男	32	32	29	30	30	32	33	35	33	31	32	33	382	32	31.4
			女	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	3	0	0.0
		普通	計	33	32	29	30	30	32	33	35	33	31	33	34	385	32	31.4
		米食	男	26	26	26	27	27	27	27	27	27	27	26	26	319	27	26.5
			女	13	15	16	16	16	13	14	13	13	11	11	11	162	14	13.7
	主	少量	計	39	41	42	43	43	40	41	40	40	38	37	37	481	40	39.2
		米食	男	5	5	4	4	4	4	4	3	3	3	5	5	49	4	3.9
			女	13	12	12	12	11	13		13	13	13	17	17	159	13	12.7
		極少	計	18	17	16	16	15	17	17	16	16	16	22	22	208	17	16.6
		粥食	男	2	2	2	2	2	2		2		2	1	1	22	2	2.0
			女	0	0	0	0	0	0		0	0	0	0	0	0	0	0.0
	食	普通	計	2	2	2		2	2		2	2	2	1	1	22	2	2.0
		粥食	男	5	6	6	6	5	5		1		1	3	4	44	4	3.9
			女	2	2	2	1	1	1	4	4	4	4	1	1	27	2	2.0
		少量	計	7	8	8	7	6	6		5	5	5	4	5	71	6	5.9
		粥食	男	1	0	1	1	1	1	5	5	5	5	1	1	27	2	2.0
			女	4	4	3	3	3	4		1		1	4	4	33	3	2.9
		極少	計	5	4	4	4	4	5		6	6	6	5	5	60	5	4.9
			男	46	48	31	47	48	50		53	51	49	50	50	574	48	47.1
		普通食	女	20	20	20	21	21	20		21		19	22	22	247	21	20.6
	副		計	66	68	51	68	69	70		74		68	72	72	821	69	67.7
			男	21	19	19	18	17	17		17	17	17	15	17	211	18	17.6
		キザミ食	女	12	11	11	10	9	9	9	9	9	9	10	10	118	10	9.8
	食		計	33	30	30		26	26		26		26	25	27	329	28	27.4
			男	2	2	2		2	2					1	1	19	2	2.0
		超キザミ食	女	1	1	1		1	2		1				2	17		1.0
			計	3	3	3		3	4		2				3	36		3.0
			男	2		3		2	2		2				2	26		2.0
		ミキサー食		0		1		0	0		0				0	2		0.0
			計	2	3	4	3	2	2	2	2	2	2	2	2	28	2	2.0
			男	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
		ソフト食	女	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0
			計	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0.0

1.保護実績

21. 実施機関別状況



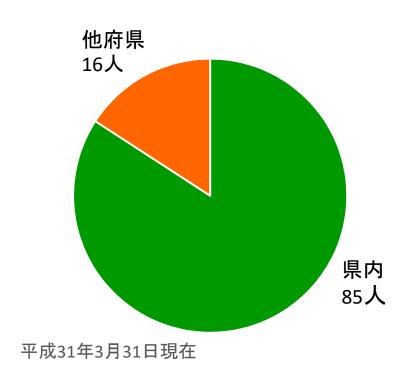
実施機関取扱月数





1.保護実績

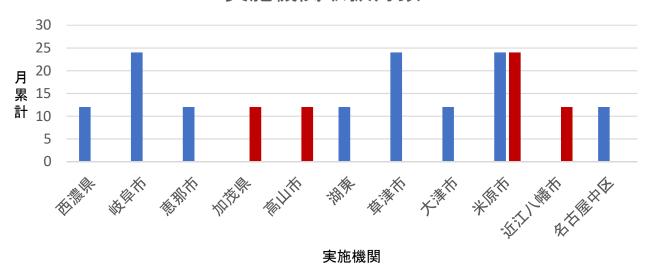
21. 実施機関別状況



他府県内訳



実施機関取扱月数



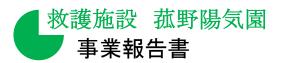
1.保護実績

22. 施設見学者名簿

	日 1	र्न	見学者・団体名	人員	
4	4 月	26日	社会福祉法人 四季の里	11	名
5	5 月	2 日	総合診療センターひなが	4	名
6	6 月	29日	鈴鹿厚生病院	2	名
7	7 月	18日	水沢病院	10	名
9	9 月	24 日	三重保護司会女性部	7	名
1	.2 月	7日	三重県地域福祉課生活保護班	2	名

23. 実習受け入れ状況

期間	内容	人 員
9月11日~13日	菰野中学校職場体験学習	2 名
11月13日~15日	八風中学校職場体験学習	3 名



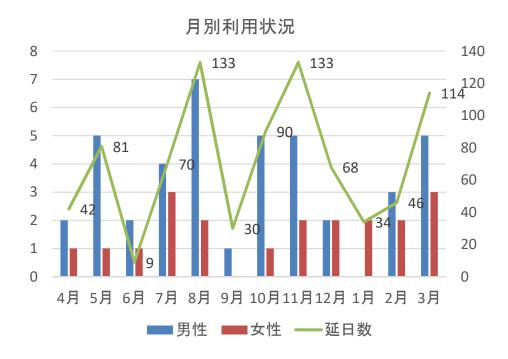
1.保護実績

24. ボランティア

団体名	ボランティア人 数	内容	日付
民謡講習会	1名	菰野陽気園と菰野千草園の合同民踊講習会。 民踊講師による民踊教室を開催。	6/28、8/9、10/11 10/18、11/29、1/17 2/21、3/21
さくらの会	3名	西1F談話室にて民話の語り、童謡の読み聞かせを開催。	4/14、6/16、7/14、8/11 9/8、10/20、11/17 12/8、2/9、3/16
フラワーアレンジメント	5名	様々な材料(石、花など)を使用しボトルフラ ワーを作成する。	11/29
職場体験	1名	介護の職場体験を希望される方に対して現場での職務を体験してもらう機会を設ける。	4/17、6/8、10/25 1/4、1/10、2/15

1.保護実績

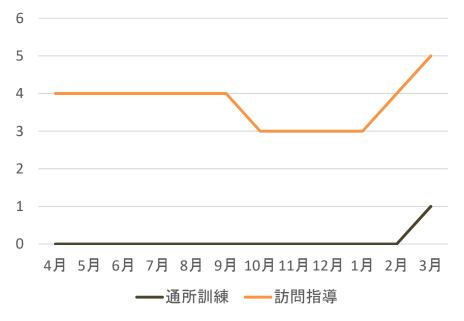
25. 一時入所 利用状況



		合計	平均
	男性	41	3.4
人員	女性	20	1.7
	計	61	5.1
7.10	男性	593	49.4
延日数	女性	257	21.4
双	計	850	70.8

26. 保護施設通所事業 利用状況

月別利用件数



		合計	平均
通	男性	1	0.1
所訓	女性	0	0.0
練	計	1	0.1
訪	男性	32	2.7
問指	女性	12	1.0
導	計	44	3.7



2. 定例事業,日中活動は、計画書に基づき以下の通り行われた。

A. 誕 生 日 会 毎月1回(4、7、9、12、1、3月は、行事と兼ねて行なった。)

4 月	5 E	ı	利用者	男性	5	名	,	女性	1	名	,	計	6	名
5 月	1 E		利用者	男性	7	名	,	女性	1	名	,	計	8	名
6 月	1 E		利用者	男性	3	名	,	女性	3	名	,	計	6	名
7 月	7 E		利用者	男性	7	名	,	女性	3	名	,	計	10	名
8 月	2 E	l	利用者	男性	8	名	,	女性	9	名	,	計	17	名
9 月	27 E	l	利用者	男性	2	名	,	女性	2	名	,	計	4	名
10 月	1 E	I	利用者	男性	5	名	,	女性	1	名	,	計	6	名
11 月	2 E	l	利用者	男性	6	名	,	女性	2	名	,	計	8	名
12 月	20 E	l	利用者	男性	7	名	,	女性	3	名	,	計	10	名
1 月	8 E	l	利用者	男性	5	名	,	女性	4	名	,	計	9	名
2 月	3 E	l	利用者	男性	8	名	,	女性	1	名	,	計	9	名
3 月	20 E	I	利用者	男性	9	名	,	女性	4	名	,	計	13	名

B. 健康管理

a. 健康診断	利用者	あそクリニック	ク 4/2・4/4・10/	/5 • 10/6	
	職員	6/5 11/30	男性 12名 女性 男性 12名 女性		
b. 医師による診察	•内科医	月 2回 4月	~9月 10月~3月		
	•皮膚科医	月 1回 4月	~9月 10月~3月		
c. 検便(O-157、赤痢、腸-	チフス、パラチフ	ス菌)			
	4月~5月	月1回	調理職員	13名	異常なし
•毎年	6月~9月	月2回	調理職員	48名	異常なし
			利用者食堂当番	26名	異常なし
	4月	月1回	介護職員	25名	異常なし
	7月	月1回	介護職員	25名	異常なし
	10月~3月	月1回	調理職員	35名	異常なし
			利用者食堂当番	15名	異常なし
	10月	月1回	介護職員	26名	異常なし
	1月	月1回	介護職員	28名	異常なし
d. 衛生点検と消毒剤散布		毎週日曜日			
e. 血圧測定		来診時と検診	诊時にDrの指示で施	行	
f. 体重測定		全利用者	月1回の月初実施	<u>t</u>	
g. 頭の体操(認知症予防))		AM10:00~11:00 で約15名参加		
h. 大掃除		4/24~4/30	12/22~12/30		
i. 内服薬処方と外用薬処t	置	1ヵ月平均	内服薬服用者 延 外用薬処置 5:	94名 1名	

C. 防火と避難訓練

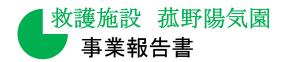
	7月19日	118名参加	水害の避難訓練			
7日4 井伊 六川 7年	9月15日	118名参加	総合防災訓練(消火器と炊き出し訓練実施)			
a·避難訓練	11月27日	115名参加	通報訓練			
	3月28日	113名参加	火事の避難訓練			
b. 防災·避難訓練反省会						
c. 防災計画の整備と届出		平成28年3月22日[方災計画(変更)届ける			
d. 防火対象物の自主点検		毎月1回 防火管理	毎月1回 防火管理者が実施			
e. 保存食、救急衣料、 救急薬品の整備と点検		隔月1回 救急衣料は介護長。保存食は調理長。 救急薬品は看護師が点検した。				
f. 消防用設備等の整備と点板	矣	4月9日委託業者が点検実施				
	5月19日	3名参加	消防署本部			
5月19日 6月23日	2名参加	竹永コミュニティセンター				
	8月18日	2名参加	菰野地区コミュニティセンター			
g·普通救命講習会	9月15日	2名参加	消防署本部			
8 自地秋叫冊自云	10月20日	2名参加	朝上コミュニティセンター			
	11月17日	2名参加	竹永コミュニティセンター			
	12月15日	2名参加	菰野地区コミュニティセンター			
	3月16日	2名参加	朝上コミュニティセンター			

D. 入所者支援

a. 日常生活の充実	身辺整理、衛生、自活基礎訓練、入浴など業務内容に (個人支援計画)基づき実施。
b. 療育活動の充実	第1作業、第2作業をカリキュラムに基づき実施。
c. 部活動	レクリエーション部、民謡部カリキュラムに基づき実施。
d. ホームルーム	毎月第1月曜日に行なっている。
e. 地域社会への参加、交流	園内行事又は、町主催の行事に参加して交流を図っている。
f. 園長と語ろう会	毎月1回集会室、談話ルームで利用者の苦情等園長が対応

E. 会 議

a · 調整会議	毎月1回	施設長、事務長、介護長、指導員、調理長、看護師 各フロア主任
	内容	月間予定の検討及び各部署問題事項の検討
b. ケース検討会議	毎月1回	施設長、介護長、指導員、各フロア主任、介護員 栄養士、看護師
	内容	利用者支援の問題、支援目標及び支援計画の検討
c ・作業会議	毎月1回	施設長、各作業担当責任者
C · [F素云硪	内容	各作業担当者による作業状況報告及び問題事項の検討
d・給食会議	毎月1回	施設長、調理長、調理員、栄養士、介護長、指導員 看護師、介護員、利用者代表
	内容	食事に関する計画及び問題事項の検討
e. 園内研修会	毎月1回	施設長、事務長、介護長、指導員、看護師、各職員
6. 国内训修五	内容	各研修会参加の研修報告
f. 打ち合わせ会	毎日 朝礼後	施設長、事務長、介護長、指導員、看護師、調理員 各フロア主任、介護員、通所員
	内容	利用者支援状況報告及び問題事項等の検討
g. 事故・ヒヤリハット会議	毎月1回	施設長、事務長、介護長、指導員、調理長、看護師 各フロア主任
	内容	事故報告を基に危険行為・問題事項の検討
h. サービス向上委員会	10月、3月	施設長、事務長、介護長、指導員等
11. / C八門工女只五	内容	チェックリストを実施し改善に向けた取り組み等



3. 年 中 行 事

4 月	5日	お花見会	お花見と写真撮影。食堂にてカラオケ、部活発表を行った。
5 月	8日	ハイキング	雨の為中止。
6 月	12日	日帰り旅行	長島温泉へ利用者 18名、職員10名 計28名が参加した。
6 月	27日	卓球大会	24日・25日予選にて当日はトーナメント方式で行った。
7月	7日	七夕まつり	食堂の舞台にネットを利用して飾りつけをして部活動発表をする。
7月	13 日	日帰り旅行	長島温泉へ利用者17名、職員10名 計27名が参加した。
8月	18日	菰野町盆踊り大会	町役場へ利用者6名、職員3名 計9名が参加した。
8月	25 日	盆踊り	園庭にて地域の方々が参加され地域交流を行った。
9月	10~11 日	一泊旅行	片山津温泉へ利用者15名、職員6名が参加した。
9月	27日	敬老会	食堂にて65歳以上の利用者64名を祝った。
9月	27日	カラオケ大会	食堂にて15名の利用者で歌を披露し表彰を行った。
10 月	28日	秋まつり	菰野千草園と合同で菰野陽気園庭にて行った。
11 月	5~6 日	一泊旅行	片山津温泉へ利用者17名、職員8名が参加した。
12 月	20日	クリスマス会・忘年会	食堂にて飲食と催しを行った。
1月	8日	新年会	食堂にて飲食と催しを行った。
2 月	3 日	節分	食堂で年男、年女13名を祝い豆まきを行った。
3 月	2日	ひなまつり	食堂にて舞台にひな壇を飾り部活動発表後間食と甘酒を提供
3 月	8日	舞踊慰問	食堂にて15名の方が踊りを披露する。
3 月	20 日	バイキング	食堂にて20種類品を「食べ放題」として提供した。
3 月	25 日	ウクレレハワイアン慰問	食堂にて15名の方が歌と踊りと演奏を行った。

4. 施 設 整 備

A. 園内整備

7月1日~西1階談話室でスケジュールを組んで実施

7月10日~東館に分煙機設置

8月28日PM~食堂の有線放送設置

B. 消防設備機器

6月29日火災通報連動設置工事実施

7月11日火災通報連動立ち合い(業者と消防署)

5. その他

1)	月間計画, 支援目標の設定と記録	調整会議、ケース検討会議で検討
2)	障がい状況の把握,ケース記録の充実,きめ細かい対応	打ち合せ会, ケース検討会議で検討
3)	研修会及び会議への参加	
4)	機関紙「陽心の友」毎月1回月 平均29部発行している。	
5)	入所者の受け入れとその対応について、検討を行なうと共に、110名 運営についても検討している。	定員における対応と
6)	四日市市「じばさん」、「四日市総合会館」、「道の駅菰野」に手芸作品	らの出品をしている。

園内階層別研修

月	日		内容	参加人数
5	24	主任研修	新任職員への研修について ・新任研修準備 ・主任の日常業務について	6名
6	26	新任職員研修	基本的な知識の習得 ・生活保護と救護施設、介護職の基本について・人権擁護とは ・介護技術について・食事介助の基本	7名
7	24	中堅職員研修	中堅職員に求められる業務 ・生活保護制度について・洞察力について ・報告の仕方、指示の伝え方の基本	5名
9	3	調理部門研修	厨房内の阻害中発生予防と駆除、発生しにくい環境づくりについて ・生態を知り、巣作りを防ぐ ・定期的な駆除と掃除箇所の確認	7名
10	23	主任研修	感情調整能力を学び人材育成に生かす ・EQについて ・部下の指導について	5名
2	26	中堅職員研修	記録の書き方について考える ・業務日誌の書き方について演習・グループワーク ・記録の書き方のポイントと後輩のケース記録の添削	5名

施設内研修

月	日	内容	発表者職種
4	1	・平成30年度 法人・施設事業方針、生活困窮者支援について ・介護保険適用除外施設における住所地特例見直しについて	園長
5	1	・リスクマネジメント研修・危険予知トレーニング グループワーク、発表	事務長
	1	・近救協 障がい者の地域生活移行支援研修会 参加報告	介護職員
6	5	・感染防止研修 各部署にて手洗いチェッカーによるチェックと手洗い方法の確認	看護師
7	1	・医療安全管理研修 三重県立看護大学地域交流センター 出前講座 13:00~14:45 「知って防ごう熱中症」体温調整や発汗、熱中症予防について	外部講師 三重県立看護大学教授 大西範和氏

8	2	・県社協 課題別専門研修「アサーティブコミュニケーションを学ぶ」参加報告	介護職員
8	2		
ŏ	2	•平成30年度近畿救護施設研究協議会 全体会参加報告	園長
0	2	•平成30年度近畿救護施設研究協議会 第2分科会参加報告	介護職員
	2	•平成30年度近畿救護施設研究協議会 第3分科会参加報告	介護職員
	3	· 近救協 第三者評価研修会 参加報告	調理長
9	3	・医療安全管理研修会 医療用麻薬による疼痛緩和と薬剤の管理について 誤嚥防止の基礎知識について	看護師
10	1	防災研修 ・DVD「地震だ!その時どうする?」鑑賞 ・福祉施設としての非常災害への備えと災害時の対応について	介助員
	2	·全国救護施設研究協議大会 第4分科会 参加報告	調理長
	2	・感染防止研修 感染症についての基本的な知識と感染時の対策 使い捨て手袋の衛生管理	看護師
11	30	全国救護施設研究協議大会 全体会参加報告	園長
	30	近救協 人権擁護・虐待防止研修会 参加報告	介護職員
	30	近救協 個別支援計画研修会 参加報告	介護職員
	30	感染防止研修会 ・感染症発生時の食事提供と下膳まで	調理長
1	8	・人権啓発研修 ハラスメントについて・DVD「ハラスメントのない職場作り」 「パワーハラスメントに該当する例・しない例」鑑賞・セクハラチェックシート	事務長
	1	三重県栄養改善大会 参加報告	栄養士
2	1	全救協 救護施設福祉サービス研修会 参加報告	介護職員
	1	県社協 業種別研修障がい Ⅱ「障がいへの意思決定支援」参加報告	介護職員
	1	近救協 個別支援計画スーパービジョン研修会 参加報告	介護職員
	1	近救協 精神障がい者支援実践講座 参加報告	看護師
3	1	人権擁護研修 ・動画上映「高齢者虐待について知ろう〜知識と虐待チェック」 財東京福祉保健高齢者権利擁護支援センター作成 虐待の芽チェックリスト実施	サービス向上委員

施設外研修

月	日	主 催	内容	場所	参加人	数
4	18	全社経営協	社会福祉法人制度改革事務担当者フォローアップセミナー	大阪	1	名
	9	東海外食物流協	フードメッセ2018	名古屋	2	名
	10.11	全救協	平成30年度 救護施設経営者・施設長会議	東京	1	名
	11	県社協	職場体験受入事業所指導担当職員研修会	津	1	名
5	18	近救協	障がい者の地域生活移行支援研修会	大阪	1	名
	25	県社経営協	第1回総会 経営セミナー	津	1	名
	29	近救協	平成28年度第1回総会	大阪	1	名
	30	県社協	課題別専門研修「アサーティブコミュニケーションを学ぶ」	津	2	名
	6•7	近救協	救護施設の存在意義を高めるための意見交換会	菰野町	3	名
6	21•22	近救協	平成30年度 近畿救護施設研究協議会	大津	6	名
	26	県社協	課題別専門研修「社会福祉施設における防災」	津	1	名
	3	県健康福	社会福祉法人役員及び幹部職員研修会	津	2	名
	9	県公安委	安全運転管理者講習	菰野町	1	名
7	19	全救協	赤い羽根福祉基金モデル事業「障がい福祉サービスと社会資源について」	千草園	8	名
	26	近救協	第三者評価研修会	大阪	2	名
	31•1	県社協	生涯研修 中堅職員研修課程Ⅲ	津	1	名
	2	全救協	赤い羽根福祉基金モデル事業「更生保護事業について」	千草園	8	名
8	22	県経協	平成30年度都道府県経営協セミナー前期	津	1	名
	31	三重労働局	公正採用選考研修会	四日市	1	名
	1	菰野社協	菰野町社会福祉大会	菰野町	2	名
	3	菰野町消防署	救急医療講演会	菰野町	2	名
9	3	全救協	赤い羽根福祉基金モデル事業「犯罪被害者の現状と支援者の関わり」	千草園	6	名
	5•6	県社協	キャリアパス対応生涯研修課程 チームリーダーコース	津	1	名
	11	近救協	人権擁護·虐待防止研修会	大阪	2	名
	3•4	県社協	キャリアパス対応生涯研修課程 中堅職員コース	津	2	名
	11•12	全救協	全国救護施設研究協議大会	大分	2	名
10	25•26	近救協	個別支援計画研修会	大阪	1	名
10	29	県社経営協	労務管理研修会	津	2	名
	31	県社協	三重県社会福祉大会	津	1	名
	31•1	近救協	ブロック外研修会	静岡	2	名
11	14•15	近救協	個別支援計画スーパービジョン研修会	大阪	1	名
	16	三重県	三重県栄養改善大会	津	1	名
12	4.5	全救協	救護施設福祉サービス研修会	東京	2	名
12	10	県社協	業種別研修「障がい者への意思決定支援」	津	1	名

施設外研修

1	17	近救協	個別支援計画スーパービジョンフォローアップ研修会	大阪	1	名
1	23•24	全厚連協	全国厚生事業団体連絡協議会研究会議	東京	2	名
	1	三重県	給食施設管理者研修会	津	1	名
2	7	近救協	精神障がい者支援実践講座	大阪	2	名
2	14	県社事共	退職手当共済制度実務研修会	津	1	名
	19	津保護観察所	更生保護関係機関連絡協議会	津	1	名
	5	県経協	労務管理研修会	津	1	名
2	13	県社協	災害福祉支援セミナー	津	1	名
3	15	近救協	平成30年度第2回総会	大阪	1	名
	22	県経協	第2回総会 経営セミナー	津	1	名